

む こ の し ょ う

武庫庄

学校便り

2月号

尼崎市立武庫庄小学校

令和3年2月1日

NO. 11



子ども達の創造性を磨く場所に



この場所は、どこなのかご存知ですか。本校北校舎と運動場の間に「東の森」と称する場所があります。この森の周辺は、以前はめだかが住んでいる堀のような状態でした。時間が経過し、いつしか水がなくなってしまいました。いつまでもそのままにしていなくて土で埋めることにしました。私が担任をしていた10年程前は、1年生の掃除担当場所でした。石を集めたり、落ち葉を拾ったり…。子どもの人数が多く掃除の時間には、学校の隅々を綺麗にしていた時代です。今は、学級数も随分と減ってしまったので一度大人の手で綺麗にし、次は子ども達の創造性に任せたいと考えました。石に色をつけ、この場所で観る人も創作する自分も楽しくなる表現をするのです。心配性の方は、この石を投げて怪我をさせたり物を壊したりといったトラブルにならないだろうかとと思われるでしょう。子ども達のことです。そんなこともあるかもしれません。だからこそ、そうならない為に、やっていいことと、やってはいけないことを整理し私達大人がわかるように話していく必要があるのだと思っています。



場所も、物も使い方次第で生活が明るく楽しくなるという体験をしてほしいと願っています。色々な表現があり、それが人を自分を楽しませてくれる、そんなほっとできる場所になってくれることを期待しています。保護者の皆様も、本校にお越しの際には、是非この場所にもお越しください。

